

幼児教育センターだより

富山県教育委員会 教育みらい室 小中学校課
富山県幼児教育センター

今年度の「訪問研修からの学びを語る会」は、研修名のとおり、「参加者が、訪問研修からの学びをおおいに語り合う会にしよう！」と企画し、行いました。

【日時】 11月15日（金）14：30～16：30
【場所】 富山県総合教育センター 研修室
【参加者】 幼児教育スーパーバイザー
幼児教育アドバイザー
幼児教育推進リーダー（Ⅱ期を中心に）



【内容】

テーマ1：訪問研修からの学び

4～5人ごとのグループになり、印象に残った場面の紹介をしました。約20分経つと、音楽の合図でグループのメンバーが代わります。これまであまり話す機会がなかったリーダー同士も、「訪問研修」という共通の話題から、話に花が咲いていきました。

リーダーの多くは、園長・所長先生なので、「訪問研修の学びを自分の園・所でいかしたい」「訪問研修に若い先生方も連れて行き、同じ感動を味わいたい」という声が多く聞かれました。

「リーダー同士やアドバイザーとの横の繋がりをもてることがとてもありがたい。昼食の時間等を利用して、保育について語り合う時間が何物にも代えがたい、貴重な時間になっている」などの声も聞かれました。

テーマ2：訪問研修のよさと課題

訪問研修に参加するスタッフとして、あるいは訪問研修を受ける園・所の一人として、訪問研修のよさと課題を話し合いました。参加したリーダーのほとんどが、訪問研修を受けた経験があり、両方の立場の気持ちを分かった上での話し合いになりました。

園・所の先生に保育について、伝えたいことがあるとき、園・所長として、いつ、どのように切り出そうか迷ったり正しく伝わるか不安に思うたりすることがあるそうです。しかし、外部からの訪問者が同じことを伝えると、保育者がそのアドバイスをすんなり受け入れ、「自分の心配は何だったのか」とほっとされることもあるとか。

園内研修充実の場として、今後も訪問研修を効果的に活用していただけたらと思います。

令和6年度訪問研修から、印象に残った場面

No.	訪問研修で印象に残った場面に、先生オリジナルの題名を付けてください。
1	もう少しでかくれるよ、先生、見てね。(砂場での3歳児)
2	いつでも外で遊びたい!
3	「やってみよう!」「やりたい!」4歳児の保育環境
4	ポジティブエピソードの語り合い効果
5	課題をみんなで解決しよう
6	いいね!2年目保育士さん
7	異年齢保育と環境設定の工夫
8	4歳児 出たり入ったり
9	雨だからこそ!自然を体感する子ども達
10	自信満々の顔、胸を張って遊んで見せるカッコいい4歳児
11	子どもに寄り添い悩みながら 子どもと共に楽しみ学びを深める保育者の姿
12	私もこの園児になりたい!素晴らしい園の環境
13	・作品を飾ろう5歳児・トントン前で…4歳児 ・すてき!遊び空間4歳児・椅子に座らないの?3歳児
14	・見たい、触りたい、採りたい、汗びっしょりの4歳児と保育者 ・小学校の先生と共に子供理解を深める方法
15	子どもも、保育者も、「やりたい!」が見つかる園づくり
16	学びがいっぱい 自然体験
17	子どもと一緒に遊びを楽しむ保育者
18	虫も草も空も友だちもだ～いすき!
19	振り返りで、子供の話(思い)を上手に引き出し、 個々の話をつなげ広めていった保育者の援助(言葉がけ)
20	推進リーダーさんとの充実したランチでの語り合いが 訪問園の保育に変化をもたらした!
21	カエルくん、大丈夫?一土に埋めてしまったカエルに愛をー
22	友達の気持ちや思いに気付くやさしさが楽しさを広げる
23	大好きな先生に黙々とプレゼントを作る4歳児の女の子

青山スーパーバイザーの印象に残った場面より



広い園庭で、それぞれの子どもが遊んでいる中、園庭の隅っこの土管の上に座って遠くを眺めているAちゃんの姿があった。離れている場所で数人でごっこ遊びをしていたBちゃんが、それを見付け走り寄っていった。

Bちゃん 「さみしそうだね」

Aちゃん 静かにうなづく。

Bちゃん 「いやなことでもあったん？」

Aちゃん 少し涙目になってうなづく。

Bちゃん 「ふうーん。嫌なことがあったんだ。そんなの忘れて、みんなと一緒に遊ぼうよ」



Bちゃんは、Aちゃんの表情を見上げながら笑顔で手を取ってブランコの方へ行き、隣同士でゆられる。その後、二人はずっと一緒に遊び、声を出して笑い合い、笑顔で一緒に遊ぶ姿がとても印象に残った。

BちゃんがAちゃんの気持ちや思いに気付いて、その思いに寄り添いしっかりと受け止め関わる姿が5歳児でも見られることに驚いた。Aちゃんは、外国にルーツのある子どもであり、いろいろな不安や困難があることをBちゃんは理解していたのではないだろうか。このやり取りをそばで見ているととても感動した。

訪問研修のよさと課題 各グループより（抜粋）



【よさ】



○リーダーとして

- ・他園・所の保育を観ることができ、とても勉強になる。
- ・幼稚園・保育所・認定こども園、それぞれのことを知る機会になっている。

○訪問研修を受ける園・所として

- ・普段の園内研修では気付かない視点から話を聞くことができ、学びが大きい。

【課題】



○リーダーとして

- ・事後研修会のもち方を工夫する必要がある。悩みを出し合って時間が終わることもある。保育者の明日につながる研修にしていきたい。
- ・学びが多いので、もっと多くの保育者にリーダーの経験をしてほしい。

○訪問研修を受ける園・所として

- ・公立園・所は新年度にメンバーが代わるので、申込み時期等に配慮が欲しい。

参加して下さったリーダーのみなさんの楽しそうな様子、熱心に話される様子が印象的でした。

所属しておられる施設類型は異なりますが、どの方も「幼児教育の質の向上」に向かって歩んでおられることが伝わってきました。仲間存在を心強く感じておられたのではないのでしょうか。

訪問を希望された園・所にとっても、訪問者として参加されるリーダーにとっても、訪問研修がこれまでに以上に学びの場となるよう見直しをはかります。

今後ともよろしくお願ひいたします。

